

記事

[Mihoko Iijima](#) · 2020年6月28日 3m read

【はじめての InterSystems IRIS】セルフラーニングビデオ 索引

この連載記事では、InterSystems IRIS をはじめて操作される方を対象に、IRIS のインストールから、開発環境作成、各種言語からのアクセス方法についてご紹介していきます。

以下3つのビデオは、基本操作をご紹介するビデオです。既にご存知の内容が多い場合は、各種アクセス方法をご紹介するビデオからぜひご参照ください。

基本操作編ビデオシリーズ

- [その1：InterSystems IRIS Community Edition をインストールしてみよう！](#)
 - Windows、Linux、クラウドのマーケットプレイス、インターシステムズのプライベートクラウドでの InterSystems IRIS Community Edition インストール方法を解説しています。
- [その2：InterSystems IRIS で開発をはじめよう！](#)
 - IRIS で開発を始めるために必要な準備（管理ポータルの使い方、ネームスペースの作成、IDEからIRISへ接続する方法）をご説明しています。IDE は VS Code / スタジオの両方の操作方法をご紹介します。
- [その3：IRIS でクラス定義を作ろう（オブジェクト操作の練習）](#)
 - IRIS でのクラス定義の作成方法、ObjectScript でインスタンスの生成と永続化（保存）の方法について解説しています。このビデオでも、VS Code / スタジオ 両方の操作方法をご紹介します。

以下、各種アクセス方法を利用して IRIS へ接続する方法を解説するビデオです。近日公開予定のビデオもあり、これからどんどん増やしていく予定です！

アクセス編ビデオシリーズ

- [Python の NativeAPI に挑戦](#)
 - Python から InterSystems IRIS へ接続する方法の1つである「Native API」() の利用方法ご説明します。
 - () Python からのアクセスは、Native API の他に、PyODBC を利用した接続方法もあります。PyODBC の利用についてはもう1つのビデオでご紹介しています。
- [Python から PyODBC を使って IRIS に接続してみよう](#)
 - Python から InterSystems IRIS へ接続する方法の1つである「PyODBC」() の利用方法をご説明します。
 - () Python からのアクセスは、PyODBCの他に、Native API を利用した接続方法もあります。Native APIを利用してIRISのグローバル変数にアクセスする方法については、もう1つのビデオでご紹介しています。
- [IRIS で REST サーバを作ってみよう！](#)
 - IRIS で作成する REST サーバを仕組みの解説、2種類（[手動](#) / [APIファースト](#)）のディスパッチクラス作成方法の解説、また IRIS での [JSON 操作方法](#) についての解説ビデオをご用意しています。
- (近日公開予定) Java から IRIS に接続してみよう
- (近日公開予定) .NET から IRIS に接続してみよう

Embedded Python シリーズ

InterSystems IRIS のデータベースに組み込まれたPython (=Embedded Python) の機能概要から使い方を解説するセルフラーニングビデオとサンプルコードをご用意しています。

詳細は [【はじめてのInterSystems IRIS】Embedded Python セルフラーニングビデオシリーズ公開！](#) の記事をご参照ください。

お好みの場所、お好みのIDE、お好みの内容から IRIS を始めてみてください！

[#ビデオ](#) [#初心者](#) [#InterSystems IRIS](#) [#学習ポータル](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%80%90%E3%81%AF%E3%81%98%E3%82%81%E3%81%A6%E3%81%AE-intersystems-iris%E3%80%91%E3%82%BB%E3%83%AB%E3%83%95%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%83%8B%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%83%93%E3%83%87%E3%82%AA%E3%80%80%E7%B4%A2%E5%BC%95>